

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、個別法による原価法を採用している。

ただし、取得価額と債券金額との差額(差額が僅少な場合を除く)が金利の調整である債券については、償却原価法に基づき算出した価額をもって評価額とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

旧定額法による。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 額面差額調整預金の計上

取得価額と債券金額に差額のある満期保有目的債券について、償却原価法に基づいて算出した償却額を調整するため、額面差額調整預金を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預 金	139,835,000	102,423,000		242,258,000
投資有価証券	1,910,165,000		102,423,000	1,807,742,000
小 計	2,050,000,000	102,423,000	102,423,000	2,050,000,000
特定資産				
助成事業資金	956,331,599	2,602,000	102,602,000	856,331,599
預 金	248,785,599	2,602,000		251,387,599
投資有価証券	707,546,000		102,602,000	604,944,000

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	16,426,000	708,000	0	17,134,000
預 金	16,426,000	708,000	0	17,134,000
小 計	972,757,599	3,310,000	102,602,000	873,465,599
合 計	3,022,757,599	105,733,000	205,025,000	2,923,465,599

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
預 金	242,258,000	(0)	(242,258,000)	—
投資有価証券	1,807,742,000	(0)	(1,807,742,000)	—
小 計	2,050,000,000	(0)	(2,050,000,000)	—
特定資産				
助成事業資金	856,331,599	(856,331,599)	(0)	—
預 金	251,387,599	(251,387,599)	(0)	—
投資有価証券	604,944,000	(604,944,000)	(0)	—
退職給付引当資産	17,134,000	—	(0)	(17,134,000)
預 金	17,134,000	—	(0)	(17,134,000)
小 計	873,465,599	(856,331,599)	(0)	(17,134,000)
合 計	2,923,465,599	(856,331,599)	(2,050,000,000)	(17,134,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	160,000	144,000	16,000

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産			
1. 国 債			
① 第288回利付国債(10年債) <H29.09償還>	100,054,000	100,920,000	866,000
2. 地 方 債			
① 19年度第10回大阪市公債(10年債) <H29.12償還>	100,000,000	101,270,000	1,270,000
② 19年度第14回兵庫県公債(10年債) <H29.12償還>	200,000,000	202,540,000	2,540,000
③ 19年度第 3回広島県公債(10年債) <H30.01償還>	100,000,000	101,380,000	1,380,000
3. 政府関係機関債			
① 第20回福祉医療機構債券(10年債) <H31.06償還>	100,000,000	103,750,000	3,750,000
4. 社 債			
① 第7回住友信託銀行劣後債(10年債) <H29.05償還>	100,189,000	100,183,000	△ 6,000
② 第11回三井住友銀行劣後債(10年債) <H29.12償還>	100,000,000	101,480,000	1,480,000
③ 第78回東武鉄道社債(10年債) <H30.03償還>	100,155,000	102,020,000	1,865,000
④ 第443回東北電力社債(10年債) <H30.07償還>	100,000,000	102,400,000	2,400,000
⑤ 第23回京阪電気鉄道社債(10年債) <H31.09償還>	100,000,000	104,380,000	4,380,000
⑥ 第423回九州電力社債(6年債) <H31.09償還>	101,660,000	102,300,000	640,000
⑦ 第62回東日本旅客鉄道社債(10年債) <H31.09償還>	100,000,000	103,368,000	3,368,000
⑧ 第374回中国電力社債(7年債) <H32.02償還>	101,524,000	102,140,000	616,000
⑨ 第18回大阪瓦斯社債(20年債) <H34.12償還>	100,660,000	107,700,000	7,040,000
⑩ 第29回ANAホールディングス社債(10年債) <H36.3償還>	103,500,000	106,190,000	2,690,000
⑪ 第4回成田国際空港社債(10年債) <H29.12償還>	100,000,000	101,200,000	1,200,000
⑫ 第292回北陸電力社債(10年債) <H30.07償還>	100,000,000	102,390,000	2,390,000
小 計	1,807,742,000	1,845,611,000	37,869,000
特定資産			0
1. 社 債			0
① 第80回近鉄グループホールディングス社債(4年債) <H29.04償還>	100,000,000	100,015,800	15,800
② 第3回みずほコーポレート銀行劣後債(10年債) <H30.03償還>	100,000,000	102,050,000	2,050,000
③ 第463回関西電力債(10年債) <H30.04償還>	100,774,000	101,682,000	908,000
④ 第423回九州電力社債(6年債) <H31.09償還>	101,660,000	102,300,000	640,000
⑤ 第9回東京地下鉄社債(10年債) <H32.03償還>	101,320,000	104,140,000	2,820,000

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
⑥ 第479回関西電力債(10年債) <H32.04償還>	101,190,000	104,150,000	2,960,000
小計	604,944,000	614,337,800	9,393,800
合計	2,412,686,000	2,459,948,800	47,262,800

(注)時価については、各債券の取扱金融機関から入手した、平成29年3月末現在の時価情報に基づいている。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内訳	金額
経常収益への振替額	
助成事業資金取崩額	100,000,000
合計	100,000,000

7. 引当金の増減額及びその残高

引当金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
			目的使用	
退職給付引当金	16,426,000	708,000	0	17,134,000

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載しているので、省略する。

2. 引当金の明細

引当金の明細については、財務諸表の注記に記載しているので、省略する。